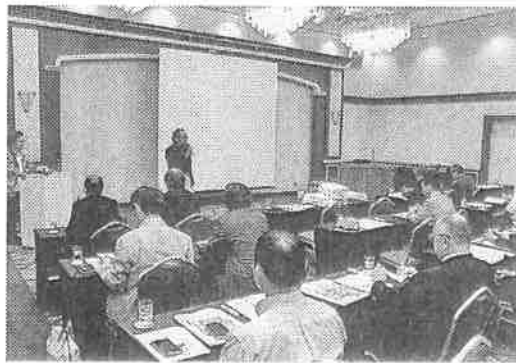


【近畿/現在版ガス灯などメーカーが説明】

現代版ガス灯など メーカーが説明

兵庫県建築設計監理
協会が技術研修会

兵庫県建築設計監理協会（瀬戸本淳会長）は12日、神戸市中央区の神戸三宮東急REIホテルで「第35回技術研修会」を開き、現代版「ガス灯」や間仕切りドアなど最新の製品についてメーカーから説明を受けた。写真。正会員や協会の会員会社から約50人が参加し、真剣な表情で耳を傾けた。



冒頭、瀬戸本会長は「建築に要求される機能や価値は多様化している。一方で地球環境や少子高齢化など社会問題は山積みで、建築

もそれに対応する時代になっている。そのためにもいろいろな方と一緒に知恵を出し合い、プロジェクトを完成させる必要がある」とあいさつした。

業務用調理機器などを製造販売する山岡金属工業（大阪府守口市）は、屋外専用のガス灯「テラスト」を紹介。商業施設やアミューズメント施設の屋外に設置することで「炎でお客さまに癒やしを与え、おもてなしを演出する」とPR。住設機器などを手掛けるナカシマ（兵庫県姫路市）と

共同開発した「パラソルミストクーラー」も紹介し、噴霧で夏の暑さに清涼感を演出するなど説明した。新日鉄住金エンジニアリングは免震部材の球面すべり支承「NS-SSB」について説明した。

小松ウォール工業（石川県小松市）は、戸袋を開放することで大きな開口を確保する鋼製軽量ドア「FUオープンドア」や高齢者施設で車いすの利用をサポートする「クロスドア」を紹介した。

【関西/協力会員企業が新商品をプレゼン】

協力会員企業が
新商品をプレゼン

兵庫設監の技術研修会

兵庫県建築設計監理協会（瀬戸本淳会長）は、神戸市の神戸三宮東急REIホテルで第35回技術研修会を開いた。写真。協力会員企業が新商品などをプレゼンテーションし、参加した会員ら約50人は熱心に耳を傾けた。

冒頭、瀬戸本会長は「建築に要求される機能や価値は年々多様化しており、情報量は1人の建築家では抱えきれなくなってきた。1つのプロジェクトに対して複数人でコラボレーションしなければいいものではない。今回もこの研修会で多くのことを学



びたい」とあいさつした。

山岡金属工業は、屋外専用のガス式照明「テラスト」を紹介した。同商品は、ガラス管内に炎を灯した照明器具。人々が癒しを感じる炎の色を表現しつつ、すすやCO₂の発生を抑制する独自の燃焼ユニットにより、躍動感のある炎の安定的な形成を実現して

いる。

日本ガス機器検査協会の認証やガス機器防火性能評定認証を受けているため、可燃物から1メートルの距離に設置することが可能だ。希望標準小売価格はオープン価格で、設計価格は39万円（税別）。

商品紹介した楠見敦営業部プロジェクトリーダーは「照明としての炎は人を喜ばせることができる。来訪者へのおもてなしの演出として、アミューズメント施設などでの設置を薦める」と述べた。

このほか、ナカシマがパラソルミストクーラー、新日鉄住金エンジニアリングが球面すべり支承「NS-SSB」、小松ウォール工業が各種間仕切り・ドア商品を紹介した。